

金融デジタル戦略会議

-FinTech Impact Tokyo 2026 Summer-



《同時開催》

CIO/CDO会議+ネットワーキングパーティー

企画主旨



2026年も各金融機関はDX(デジタル変革)投資にアクセルを踏み込んでいます。

三菱UFJフィナンシャル・グループは2026年度後半に、デジタル専業の新銀行を設立する計画です。新銀行はスマートフォンで完結するサービスを展開する予定で、預金など銀行業務の中核を支える勘定系システムは米Googleのパブリッククラウド上に構築します。AI関連で米OpenAIと提携したり、勘定系システムのモダナイゼーション(近代化)を進めたりもしています。

三井住友フィナンシャルグループは2028年度までの次期中期経営計画の期間を含めて、AI(人工知能)の投資枠として500億円を設定しています。デジタルを活用した個人向けの総合金融サービスである「Olive」や法人向けの「Trunk」の展開に力を入れているほか、2026年度中に勘定系システムの刷新も終える想定です。

メガバンクグループ2社の動きだけを見ても、金融機関におけるDX投資の活況が読み取れます。

こうした金融機関の動きを受けて、日経クロステック／金融DXインサイドは2026年7月に「金融デジタル戦略会議 -FinTech Impact Tokyo 2026 Summer-」を開催します。今回も、日本の銀行や証券会社、保険会社、カード／決済会社などの経営層、IT・デジタル部門の責任者の方々などを対象に、注目の金融機関が進める金融DXの全体像と、それを支える考え方や経営戦略、さらには具体例まで幅広くお届けします。

また本セミナー配信終了後には、**金融機関のキーパーソンを招聘したCIO／CDO会議&ネットワーキングパーティー**を開催いたします。

完全クローズドな環境ならでの、ここでしか聞けない貴重な情報、人脈構築の場としてご活用頂くことが可能です。是非、貴社の製品・サービス・ソリューションをご紹介頂く場、さらには貴社ビジネスをさらに発展させるネットワーキングの場として、本セミナーのご活用をご検討ください。

開催概要



名 称: 金融デジタル戦略会議 -FinTech Impact Tokyo 2026 Summer-

日 程: 2026年7月17日(金)

主 催: 日経クロステック/金融DXインサイド by 日経クロステック

会 場: オンライン開催(Live配信)/白金高輪ブイキューブスタジオから配信予定

登録者数: 300名想定(1トラック制) ※当日受講者数:150名想定

聴講対象: ◇金融機関(銀行、証券、保険、カード/決済会社など)の経営層、経営企画部門、IT部門、事業部門、マーケティング部門、セキュリティ部門など
◇金融サービス参入を考える企業(非金融)の経営企画部門、事業部門など

受 講 料 : 無料(事前登録抽選制)

※本セミナーでは、**CIO/CDO会議への参加付き協賛プラン**をご用意しています。

プログラム予定



9:00 ~ 9:30	基調講演1
9:35 ~ 10:05	協賛枠1
10:10 ~ 10:40	協賛枠2
10:45 ~ 11:15	協賛枠3
11:20 ~ 11:50	協賛枠4
	お昼休憩
13:00 ~ 13:30	基調講演2
13:35 ~ 14:05	協賛枠5
14:10 ~ 14:40	協賛枠6
14:45 ~ 15:15	協賛枠7
15:20 ~ 15:50	協賛枠8
15:55 ~ 16:25	基調講演3
17:00 ~ 18:30	CIO/CDO会議
18:45 ~ 19:45	ネットワーキング

オンラインLive配信

クローズド開催
 (配信は行いません)

※プログラムは変更になる場合がございます。

CIO/CDO会議 +



ネットワーキングパーティー

■概要

日経クロステック編集部の取材先である金融機関のCIO/CDOの方々を本セミナーに招待し、セミナー終了後にクローズドな環境にてラウンドテーブル形式の会議とネットワーキングパーティーを開催いたします。

プラチナプランにてご協賛いただいた企業様には、CIO/CDO会議とネットワーキングパーティーの両方へご参加頂くことが可能です。CIO/CDO会議では最新の金融トレンドや“ここだけの話”、自社の戦略、CIO/CDOの役割や社内の体制づくり、人材育成などについて議論を行う予定です。

CIO/CDO会議&ネットワーキングパーティーを通じて、ここだけでしか得られない貴重な情報の獲得と人脈構築が可能となります。

- 会 期:2026年7月17日(金) 17:00~19:45(予定)
- 場 所:白金高輪のブイキューブスタジオ会議室(予定)
- 主 催:日経クロステック/金融DXインサイド
- 開催形式:ラウンドテーブル+ネットワーキングパーティー(いずれもリアル開催、非公開)

CIO/CDO会議 +



ネットワーキングパーティー

■参加者

- ① モデレーター：金融DXインサイド編集長
- ② 各金融機関のCIO/CDO、デジタル部門幹部など 3～5名程度
メガバンクグループや大手ネット金融グループ、
大手地方銀行のCIO/CDOにお声がけする予定です。
- ③ ご協賛企業様 各社2名様まで

■プログラム案

17:00～18:30(90分)： ラウンドテーブル『CIO/CDO会議』

- クローズドな環境だからこそ話せる金融DXの“ここだけの話”を繰り広げていただきます。
- 日経クロステック編集部がモデレーターを務め、いくつかのテーマに基づき皆様でご議論いただきます。
(議論のテーマにつきましては、事前にプラチナプラン協賛社様と協議のうえで決定いたします。)

18:30～18:45(15分)： 会場準備&休憩

18:45～19:45(60分)： ネットワーキングパーティー

CIO/CDO会議 +



ネットワークキングパーティー

～前回の開催実績～

■開催日：2025年8月18日(月) 16:45～18:15 + ネットワークキングパーティー

■会場：ブイキューブPLATINUM STUDIO(東京・白金高輪) 16階D-Studio

■参加企業：<CIO/CDO席>

- セブン銀行 執行役員 滝沢卓氏
- 北國銀行 常務執行役員・システム部長 新谷敦志氏
- 三菱UFJフィナンシャル・グループ 執行役常務グループCIO 越智俊城氏

<協賛社席>

- 日本IBM(Apptio, an IBM Company)
- Kong
- Tricentis Japan

CIO/CDO会議 +



ネットワーキングパーティー

前回の開催模様



ご協賛プラン



	プラチナプラン	ゴールドプラン
ご協賛料金	400万円（税別）	300万円（税別）
CIO/CDO会議 & ネットワーキングパーティー 参加権	<ul style="list-style-type: none"> ・CIO/CDO会議ディスカッション参加 ・ネットワーキングパーティー参加 ⇒各社2名様ずつ	—
ご講演枠	1枠ご提供 (150名視聴想定・30分間)	
リストのご提供	全事前登録者分をご提供 (300名想定)	
講演動画のご提供	貴社講演動画を2次利用用にご提供	
個別アンケートの実施	任意にて実施可 ※ご希望の場合、運営ルールに元づく形にて別途事務局よりご案内します	

●ご提供するリストにはセッション毎の個別視聴履歴の提供はございません。
 貴社講演の視聴フラグの追加を希望される場合は、オプション料金5万円(税別)にて承ります。お申込み時に併せてご指定ください。

前回の開催実績①



【セミナータイトル】
金融デジタル戦略会議 -FinTech Impact Tokyo 2025 Summer-

【開催概要】

日 時 : 2025年8月18日(月) 10:20~15:20
会 場 : オンライン開催
主 催 : 日経FinTech
受 講 料 : 無料/事前登録抽選制
視 聴 者 数 : 204名(事前登録者数:290名)

【協賛企業】

プラチナ協賛: 日本IBM(Apptio, an IBM Company)、
Kong、Tricentis Japan (社名ABC順)

ゴールド協賛: アシュアード

【告知サイト】

<https://events.nikkeibp.co.jp/event/2025/nxt0818fin/>

【主催者講演】

■ 基調講演



金融庁
総合政策局 リスク分析総括課
ITサイバー・経済安全保障監理官
牧野 秋恵 氏

■ 特別講演



三井ダイレクト損害保険
IT企画部 ゼネラルマネージャー
大多和 均 氏



北國銀行
常務執行役員・システム部長
新谷 敦志 氏

前回の開催実績②



-FinTech Impact Tokyo 2025 Summer-
 金融デジタル戦略会議
 来場者アンケートより

【主な来場者プロフィール】

●業種

聴講者のうち銀行系が最も多く25.0%、次に、生命/損害保険会社が多く14.7%

	%
メガバンク、都市銀行	4.4%
地方銀行・第二地方銀行	8.8%
信託銀行	4.4%
その他銀行(ネット銀、外銀など)	7.4%
信金/信組/労金/農協/漁協など	4.4%
証券	2.9%
投資運用代行・投資顧問、為替、ファンド、先物	0.0%
生命保険	4.4%
損害保険	10.3%
カード/信販/ローン	1.5%
リース	0.0%
公社/公庫	2.9%
システム系関連会社	31%
その他	17.6%
無回答	0.0%
合計	100.0%

●職種

聴講者のうち情報処理・情報システムが40.5%と最も多く、経営者・役員、経営企画からも15.6%が聴講

	%
経営者・役員	3.9%
経営企画	11.7%
総務・人事	0.5%
財務・経理	0.5%
一般事務	2.9%
情報処理・情報システム	40.5%
企画・調査・マーケティング	11.7%
営業・販売	11.2%
生産・製造	0.5%
技術・設計	2.4%
研究・開発	1%
専門職(法律関連)	0.5%
その他	12.7%
合計	100.0%

前回の開催実績③



-FinTech Impact Tokyo 2025 Summer-
 金融デジタル戦略会議
 来場者アンケートより

【主な来場者プロフィール】

●役職

部長クラス以上の役職者で全体の約1/3を占め、
 役職者合計では全体の8割近くを占める

	%
経営者	0.5%
役員クラス	7.8%
本部長クラス	2.9%
部長クラス	22.4%
課長クラス	27.3%
主任/係長クラス	14.6%
一般社員	17.6%
派遣社員	0%
契約社員	1%
その他	5.9%
無回答	0%
合計	100.0%

●従業員規模

1,000名以上の大企業に勤めている方が6割以上
 100~999名以上の中小企業に勤めている方が約3割を占める

	%
20,000人以上	9.3%
10,000~19,999人以上	8.3%
5,000~9,999人	13.2%
3,000~4,999人	12.7%
1,000~2,999人	20%
500~999人	15.5%
300~499人	4.4%
100~299人	6.8%
50~99人	4.9%
10~49人	2.9%
1~9人	2%
無回答	0%
合計	100.0%



個人情報を提供する際の取り扱いルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。
是非、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BPリードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。
問い合わせ先: 日経BPリード・サポートセンター (E-mail: lgsc10@nikkeibp.co.jp)

3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。

スケジュール



- 5月11日(月) プラチナプラン ご協賛申込締切
- 5月22日(金) ゴールドプラン ご協賛申込締切
- 6月1日(月) 告知・受講登録開始
- 7月17日(金) 金融デジタル戦略会議 開催
- 7月下旬 受講登録者リスト・講演動画のご提供 ※予定
- 8月上旬 開催報告書のご提供

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします

日経BP アカウントビジネス4部
E-mail:c-ad@nikkeibp.co.jp